

ひとを育むまち

【基本施策4】

心とからだ育成プロジェクト

事業番号	2929・2930	事業名	小中学校空調整備事業			新規・既存の別	既存				
課名	学校教育課		係名	学校管理係							
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	25	年度	～	平成	31	年度
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等	公立学校施設整備総合計画					
事業概要	空調設備を整備していない小中学校に計画的に空調設備を設置して、快適な教育環境整備を推進する事業。 防音区域《防衛省補助・防衛仕様空調設備》 平成29年度～30年度 泉小空調整備工事 平成30年度～31年度 今元中、泉中、行橋中空調整備工事 平成31年度 菟島小空調整備工事					事業の性質 (複数選択可)					
						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				<input checked="" type="radio"/>
達成のめやす	事業が完了し、教育環境が向上した状態。					<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
						<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
留意事項	児童、生徒の安全確保、及び授業への影響等を十分に考慮した工事計画とする。					<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業				
						<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業				
期待する効果	安全で快適な教育環境を確保し、学習意欲の更なる向上が期待できる。					優先順位マトリックス (ハード事業のみ)					
						1					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成30年度	平成31年度		平成32年度		最終目標					
	76%(13校)	100%(17校)				100%					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		目標の単位: 整備率(%) 事業の進捗率100%を目標とする。								
年度の事業内訳	平成30年度	平成31年度	平成32年度	全体事業の位置づけ							
	・泉小空調整備工事 ・今元中、泉中、行橋中空調整備工事 ・菟島小学校実施設計(12月補正)	・今元中、泉中、行橋中空調整備工事 ・菟島小空調整備工事(市単独事業)	・菟島小学校実施設計費返還(H27年度防衛省補助金2,217,000円)	・公立学校施設整備総合計画の内、優先度の高い事業と位置づけて行う。  (この欄には事業全体の内容を記載のこと)							
事業計画(事業費、単位:千円)											
	平成30年度	平成31年度		平成32年度		全体事業費					
財源内訳	国	239,773	337,604		0		1,203,613				
	県	0	0		0		0				
	地方債	77,700	118,700		0		503,300				
	負担金	0	0		0		0				
	その他	60,051	0		0		137,383				
	一般財源	0	31,074		2,217		66,775				
	合計	377,524	487,378		2,217		1,911,071				
予算費目	会計	一般		会計	費目名	教育		費			
補助金	あり	⇒	名称	防音機能復旧事業	対象事業費	281,286	補助率(%)	75%	補助予定額	235,780	
						205,302		千円		65%	千円
地方債	あり	⇒	名称	学校教育施設整備事業債 一般単独事業債	対象事業費	486,588	充当率(%)	90%	充当予定額	91,900	
						22,106		千円		75%	千円

事業番号	3064・3063	事業名	小中学校屋上防水改修事業				新規・既存の別	既存		
課名	学校教育課		係名	学校管理係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				平成 26 年度	～	平成 33 年度		
	施策項目	2. 学校教育の充実				根拠法令等	公立学校施設整備総合計画			
事業概要	老朽化した小中学校施設の屋上について、計画的に防水改修し、快適で衛生的な教育環境整備を推進する事業。 平成30年度 ○実施設計【長峡中校舎】 ○防水改修工事【中京中体育館、仲津中体育館】 平成31年度 ○実施設計【中京中校舎、今元中校舎】 ○防水改修工事【椿市小校舎、長峡中校舎、泉中体育館、今元中体育館】 平成32年度 ○実施設計【稗田小校舎体育館】 ○防水改修工事【中京中校舎、今元中校舎】 平成33年度 ○防水改修工事【稗田小校舎体育館】					事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	事業が完了し、教育環境が向上した状態。					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	児童、生徒の安全確保、及び授業への影響等を十分に考慮した工事計画とする。					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	安全で快適な教育環境を確保し、学習意欲の更なる向上が期待できる。					<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input checked="" type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	平成30年度		平成31年度		平成32年度		最終目標			
	67.00%		83.00%		93.00%		100.00%			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		目標の単位：整備率（%） 事業の進捗率100%を目標とする。							
年度の事業内訳	平成30年度		平成31年度		平成32年度		全体事業の位置づけ			
	○実施設計【長峡中校舎】 ○防水改修工事【中京中体育館、仲津中体育館】		○実施設計【中京中校舎、今元中校舎】 ○防水改修工事【椿市小校舎、長峡中校舎、今元中体育館】		○実施設計【稗田小校舎体育館】 ○防水改修工事【中京中校舎、今元中校舎】		・公立学校施設整備総合計画の内、優先度の高い事業と位置づけて行う。  (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	平成30年度		平成31年度		平成32年度		全体事業費			
	国	0	0	0	0	49,826				
	県	0	0	0	0	0				
	地方債	72,500	72,200	36,600	403,400					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	61,161					
	一般財源	25,125	25,545	13,554	90,291					
	合計	97,625	97,745	50,154	604,678					
予算費目	会計	一般		会計	費目名	教育	費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率（%）	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	あり	⇒	名称	一般単独事業債	対象事業費	96,428千円	充当率（%）	75.0%	充当予定額	72,200千円

事業番号	3282	事業名	小学校ICT管理事業			新規・既存の別	既存				
課名	学校教育課		係名	学校管理係							
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	27	年度	～	平成	36	年度
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等						
事業概要	・小学校においてタブレット型端末、電子黒板等教育ICT環境整備を行い、ICT教育の充実ならびに児童の学力向上を図る。					事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	・整備計画に基づく環境整備を行い、市内小学校すべてにおいてタブレット型端末、電子黒板等を活用した授業を展開する。 ・学習指導要領に基づく継続的なICT教育の推進が行えるよう適切な機器等を設置する。 ・校務の軽減及び効率化を図れるよう適切な機器等を設置する。					<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業				
						<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業				
留意事項	・授業効果や活用方法の検証や教員へのサポート体制など細かな支援が必要である。 ・学校と十分に協議を行い、学校のニーズを考慮した効率的な整備を行う必要がある。 ・性能、価格を精査し、適切な機器等を設置するとともに、教員や児童への影響を最小限に抑えることができるようスケジュール調整等を行う必要がある。					<input checked="" type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業				
						<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業				
期待する効果	・タブレット型端末、電子黒板等を学習ツールとして活用する事で、児童の興味、関心を上げ、学力の向上に繋げる。 ・児童の情報活用能力を育成するための、情報教育の充実を繋げる。 ・校務用パソコンを使用した校務支援システムの活用により、校務の負担軽減及び効率化を図り、教育活動の質の改善に繋げる。					<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業				
						<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成30年度		平成31年度		平成32年度		最終目標				
	・今川小・稗田小、今元小、菟島小、仲津小の全教員へのタブレット端末の配布、普通教室への電子黒板の設置、無線LAN環境の整備、校務支援システムの導入、行小・南小、延永小、椿市小、泉小の児童へのタブレット端末の配布等		・今川小・稗田小、今元小、菟島小、仲津小の児童へのタブレット端末の配布等				平成31年度に市内全小学校の児童向けのタブレット端末の配布を完了する ・児童用タブレット端末1,997台				
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		目標の単位：整備率（%） 事業の進捗率100%を目標とする。							
年度の事業内訳	平成30年度		平成31年度		平成32年度		全体事業の位置づけ				
	機器リース料等 95,369千円 ・児童用タブレット 1,059台 ・教員用タブレット 103台 ・固定式電子黒板 61台 ・ディスプレイ型電子黒板 18台		機器リース料等 5,134千円		機器リース料等 121,200千円		・教員が授業技術にICTを効果的に組み込むことで教員の資質向上と児童の学力向上を図る ・児童がICT教育環境において学ぶことで、必要なICTスキルの習得を図る ・校務のシステム化により校務負担の軽減を図る (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位：千円)											
		平成30年度		平成31年度		平成32年度		全体事業費			
財源内訳	国	0		0		0		0			
	県	0		0		0		0			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	95,369		5,134		121,200		602,513			
	合計	95,369		5,134		121,200		602,513			
予算費目	会計	一般			会計	費目名	教育		費		
補助金	なし	⇒	名称			対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称			対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3283	事業名	中学校ICT管理事業			新規・既存の別	既存			
課名	学校教育課		係名	学校管理係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				平成 27 年度	～	平成 36 年度		
	施策項目	2. 学校教育の充実				根拠法令等				
事業概要	・中学校においてタブレット型端末、電子黒板等教育ICT環境整備を行い、ICT教育の充実ならびに生徒の学力向上を図る。 ・整備計画に基づく環境整備を行い、市内中学校すべてにおいてタブレット型端末、電子黒板等を活用した授業を展開する。 ・学習指導要領に基づく継続的なICT教育の推進が行えるよう適切な機器等を設置する。 ・校務の軽減及び効率化が図れるよう適切な機器等を設置する。 ・授業効果や活用方法の検証や教員へのサポート体制など細かな支援が必要である。 ・学校と十分に協議を行い、学校のニーズを考慮した効率的な整備を行う必要がある。 ・性能、価格を精査し、適切な機器等を設置するとともに、教員や生徒への影響を最小限に抑えることができるようスケジュール調整等を行う必要がある。					事業の性質(複数選択可)				
						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
達成のめやす					<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業				
留意事項					<input checked="" type="radio"/>	6 総合戦略対象事業				
					<input type="radio"/>	7 その他 ( )				
期待する効果	・タブレット型端末、電子黒板等を学習ツールとして活用する事で、生徒の興味、関心を広げ、学力の向上に繋げる。 ・生徒の情報活用能力を育成するための、情報教育の充実に繋げる。 ・校務用パソコンを使用した校務支援システムの活用により、校務の負担軽減及び効率化を図り、教育活動の質の改善に繋げる。									
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成30年度		平成31年度		平成32年度		最終目標			
	・中京中・今元中・仲津中の全教員へのタブレット端末の配布、普通教室への電子黒板の設置、無線LAN環境の整備、全中学校への校務支援システムの導入、行中・泉中の生徒へのタブレット端末の配布等		・中京中・今元中・仲津中の生徒へのタブレット端末の配布等				平成31年度に市内全中学校の生徒向けのタブレット端末の配布を完了する ・生徒用タブレット端末1,085台			
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		目標の単位:整備率(%) 事業の進捗率100%を目標とする。						
年度の事業内訳	平成30年度		平成31年度		平成32年度		全体事業の位置づけ			
	機器リース料等 53,628千円 ・生徒用タブレット 532台 ・教員用タブレット 57台 ・固定式電子黒板 29台 ・ディスプレイ型電子黒板 11台		機器リース料等 2,909千円		機器リース料等 68,087千円		・教員が授業技術にICTを効果的に組み込むことで教員の資質向上と生徒の学力向上を図る ・生徒がICT教育環境において学ぶことで、必要なICTスキルの習得を図る ・校務のシステム化により校務負担の軽減を図る (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		平成30年度		平成31年度		平成32年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	53,628		2,909		68,087		348,997		
	合計	53,628		2,909		68,087		348,997		
予算費目	会計	一般		会計	教育		費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	3439・3440	事業名	小中学校校舎外壁改修事業			新規・既存の別	既存				
課名	学校教育課		係名	学校管理係							
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	30	年度	～	平成	33	年度
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等	公立学校施設整備総合計画					
事業概要	老朽化した小中学校の外壁を計画的に改修し、安全で安心できる教育環境整備を推進する事業。 H30年度(小2校、中1校)○外壁改修工事:延永小(北棟)、稗田小(管理棟)、今元中(北棟) H31年度(小1校、中3校)○実施設計:樺市小、行中、泉中、長峡中 ○外壁改修工事:樺市小、行中、泉中、長峡中 H32年度(小2校、中1校)○実施設計:北小、今川小、今元小、仲津小、中京中 ○外壁改修工事:北小、今川小、今元小、仲津小、中京中 H33年度(小1校、中1校)○実施設計:延永小、今元中 ○外壁改修工事:延永小(管理棟)、今元中(管理棟)					事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	事業が完了し、教育環境が向上した状態。					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input checked="" type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他( )					
留意事項	児童・生徒の安全確保及び授業への影響等を十分に考慮した工事計画とする。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
期待する効果	安全で快適な教育環境を確保し、学習意欲の更なる向上が期待できる。					1					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成30年度	平成31年度		平成32年度		最終目標					
	41.00%	65.00%		94.00%		100.00%					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		目標の単位:整備率(%) 事業の進捗率100%を目標とする。								
年度の事業内訳	平成30年度	平成31年度		平成32年度		全体事業の位置づけ					
	○外壁改修工事:延永小(北棟)、稗田小(管理棟)、今元中(北棟)	○実施設計:樺市小、泉中、長峡中 ○外壁改修工事:樺市小、泉中、長峡中		○実施設計:北小、今川小、今元小、仲津小、中京中 ○外壁改修工事:北小、今川小、今元小、仲津小、中京中		・公立学校施設整備総合計画の内、優先度の高い事業と位置づけて行う。  (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)											
財源内訳	平成30年度		平成31年度		平成32年度		全体事業費				
	国	0	40,880		83,394		212,675				
	県	0	0		0		0				
	地方債	57,700	72,800		123,600		376,100				
	負担金	0	0		0		0				
	その他	0	0		0		0				
	一般財源	19,250	34,617		71,537		131,700				
	合計	76,950	148,297		278,531		720,475				
予算費目	会計	一般		会計	費目名	教育		費			
補助金	あり	⇒	名称	学校施設環境改善交付金	対象事業費	236,142 千円	補助率(%)	33.3%	補助予定額	79,499 千円	
地方債	あり	⇒	名称	学校施設単独事業債	対象事業費	157,429 千円	充当率(%)	75.0%	充当予定額	117,900 千円	

事業番号	3437	事業名	小中学校プール改修事業			新規・既存の別	既存				
課名	学校教育課		係名	学校管理係							
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	30	年度	～	平成	33	年度
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等	公立学校施設整備総合計画					
事業概要	老朽化した小中学校のプールについて、計画的に改修し、安全で安心できる教育環境整備を推進する事業。 H30年度(小学校2校):今元小、今川小 H31年度(小学校4校):椿市小、稗田小、延永小、泉小 H32年度(小学校4校):南小、北小、葦島小、仲津小 H33年度(中学校6校):行橋中、泉中、今元中、中京中、仲津中、長峡中					事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	事業が完了し、教育環境が向上した状態。					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他( )					
留意事項	児童・生徒の安全確保及び授業への影響等を十分に考慮した工事計画とする。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
期待する効果	安全で快適な教育環境を確保し、学習意欲の更なる向上が期待できる。					1					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成30年度	平成31年度	平成32年度	最終目標							
	18.00%	41.00%	65.00%	100.00%							
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		目標の単位:整備率(%) 事業の進捗率100%を目標とする。								
年度の事業内訳	平成30年度	平成31年度	平成32年度	全体事業の位置づけ							
	小学校2校:今元小、今川小	小学校4校:椿市小、稗田小、延永小、泉小	小学校4校:南小、北小、葦島小、仲津小	老朽化した小中学校のプールを計画的に改修し、安全で安心できる教育環境整備を図る。  (この欄には事業全体の内容を記載のこと)							
事業計画(事業費、単位:千円)											
財源内訳	国	0	24,298	0	全体事業費						
	県	0	0	0	0						
	地方債	12,300	0	28,100	106,700						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	4,200	16,646	0	4,200						
	一般財源	0	0	9,515	31,565						
	合計	16,500	40,944	37,615	142,465						
	予算費目	会計	一般	会計	費目名	教育	費				
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金	対象事業費	24,298 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	24,298 千円	
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円	

事業番号	3443	事業名	行橋北小学校下水道接続事業			新規・既存の別	既存				
課名	学校教育課		係名	学校管理係							
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	30	年度	～	平成	31	年度
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等	公立学校施設整備総合計画					
事業概要	行橋北小学校に下水道を接続する事業 H30年度 実施設計 H31年度 接続工事					事業の性質 (複数選択可)					
						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
達成のめやす	児童・生徒の安全確保及び授業への影響等を十分に考慮した工事計画とする。					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
							3 人口増加に寄与する事業				
留意事項	安全で快適な教育環境を確保し、学習意欲の更なる向上が期待できる。						4 住民サービス向上事業				
							5 防災関連事業				
期待する効果	安全で快適な教育環境を確保し、学習意欲の更なる向上が期待できる。						6 総合戦略対象事業				
							7 その他 ( )				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成30年度	平成31年度	平成32年度	最終目標							
	30.00%	100.00%	100.00%	100.00%							
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		目標の単位: 整備率(%) 事業の進捗率100%を目標とする。									
年度の事業内訳	平成30年度	平成31年度	平成32年度	全体事業の位置づけ							
	実施設計	接続工事		行橋北小学校に下水道を接続し、快適な学習環境を確保する。  (この欄には事業全体の内容を記載のこと)							
事業計画(事業費、単位:千円)											
		平成30年度	平成31年度	平成32年度	全体事業費						
財源内訳	国	0	13,600	0	0						
	県	0	0	0	0						
	地方債	0	0	0	0						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0						
	一般財源	866	2,436	0	3,302						
	合計	866	16,036	0	3,302						
予算費目	会計	一般		会計	費目名	教育		費			
補助金	あり	⇒	名称	調整交付金	対象事業費	13,600 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	13,600 千円	
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円	

事業番号	事業名 仲津小学校駐車場整備事業				新規・既存の別	新規				
課名	学校教育課		係名	学校管理係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成 31 年度	～	平成 31 年度			
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等	学校教育法				
事業概要	従前より仲津小学校は、学校用地内の駐車場が狭小であり、地元等より駐車場整備の要望がございました。また、平成26年度に福岡県が実施した県道稲童新田原停車場線歩道設置工事に伴い、学校用地の一部が用地買収され、今まで以上に駐車スペースが狭くなっています。そこで、当該小学校の前にある県営住宅の取り壊し後の跡地に駐車場を整備しようとするものです。				事業の性質 (複数選択可)					
達成のめやす	当該用地を購入し、駐車場として整備する。				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他 ( )					
留意事項	県営住宅の取り壊しに関して、福岡県の担当部署と協議するとともに、学校関係者や地元等と十分協議していく必要がある。									
期待する効果	駐車場を整備することで、送迎等の際の渋滞の緩和や児童の安全性の確保が保たれ、安定的な学校運営が期待できる。				優先順位マトリックス (ハード事業のみ) <b>3</b>					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成30年度	平成31年度	平成32年度	最終目標						
	0.00%	100.00%	100.00%	100.00%						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		目標の単位: 駐車場の整備率 内容: 送迎等の際の渋滞の緩和や児童の安全性を確保する。							
年度の事業内訳	平成30年度	平成31年度	平成32年度	全体事業の位置づけ						
	<ul style="list-style-type: none"> <li>県営住宅課及び財産活用課と事前協議(跡地の半分(約1,000㎡)購入で協議)</li> <li>基地対策室及び九州防衛局との協議(防衛補助活用の可否)</li> <li>県によると、市民会館跡地と警察署の交換契約に盛り込むことも可能とのこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>福岡県との土地売買契約書の締結</li> <li>所有権移転登記</li> <li>駐車場整備(約30台分)</li> </ul>		関係機関や関係者と協議を重ね、駐車場を整備することで、送迎等の際の渋滞の緩和や児童の安全性を確保し、安定的な学校運営に努める。  (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	国	0	0	0	全体事業費					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	10,644	0	10,644					
	合計	0	10,644	0	10,644					
	予算費目	会計	一般会計		会計	費目名	教育		費	
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	事業名 小中学校放送設備改修事業				新規・既存の別	新規			
課名	学校教育課	係名	学校管理係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成 31 年度	～ 平成 34 年度			
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等	公立学校施設整備総合計画			
事業概要	老朽化した小中学校の放送設備を改修する事業 H31年度: 行橋北小、今川小、仲津小 H32年度: 椿市小、稗田小、今元小 H33年度: 行橋南小、菟島小、中京中 H34年度: 今元中、長峡中				事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	チャイムが鳴らない等の不具合を改善し、安定的な学校運営を確保する。				<input type="radio"/>	1 継続性のある事業			
留意事項					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	安定的な学校運営を確保することにより、児童生徒の学習環境の更なる向上を図る。				<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成30年度	平成31年度	平成32年度	最終目標					
	0.00%	27.00%	55.00%	100.00%					
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		目標の単位: 整備率(%) 事業の進捗率100%を目標とする。					
年度の事業内訳	平成30年度	平成31年度	平成32年度	全体事業の位置づけ					
		H31年度: 行橋北小、今川小、仲津小	H32年度: 椿市小、稗田小、今元小	老朽化した小中学校の放送設備を改修し、安定的な学校運営を確保する。  (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	国	0	0	0	全体事業費				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	0	3,600	3,600	13,200				
	合計	0	3,600	3,600	13,200				
	予算費目	会計	一般	会計	費目名	教育	費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3364	事業名	小中学校ICT推進事業			新規・既存の別	既存			
課名	学校教育課指導室		係名	指導係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	年度	～	平成	年度	
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等		労働基準法			
事業概要	教育ICT環境を活用した授業等が円滑に行えるよう、人的サポート体制を整え、授業改善、教員負担の軽減、児童・生徒の情報教育向上を図る。 また、教育ICTの更なる推進のための体制整備を行う。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	教育ICT環境を活用した授業等が円滑に行えるよう、人的支援・体制整備を行う。				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）					
留意事項	教育ICT環境の整備状況に応じた支援が必要となるため、リース期間満了後の支援体制については、今後検討していく必要がある。									
期待する効果	児童・生徒の情報教育向上が図られる。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	平成30年度		平成31年度		平成32年度		最終目標			
			100%							
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	平成30年度		平成31年度		平成32年度		全体事業の位置づけ			
	教育ICT推進員及びICT支援員を各学校に派遣し、教育ICT環境を活用した授業等を円滑に行えるよう、人的支援を行う。		教育ICT推進員及びICT支援員を各学校に派遣し、教育ICT環境を活用した授業等を円滑に行えるよう、人的支援を行う。		教育ICT推進員及びICT支援員を各学校に派遣し、教育ICT環境を活用した授業等を円滑に行えるよう、人的支援を行う。		（この欄には事業全体の内容を記載のこと）			
事業計画（事業費、単位：千円）										
		平成30年度		平成31年度		平成32年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	14,763		12,266		25,816		0		
	合計	14,763		12,266		25,816		0		
予算費目	会 計	一 般			会 計	費 目 名	教 育			
補助金		⇒	名称		対象事業費	0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3397	事業名	Q-U調査事業				新規・既存の別	既存		
課名	学校教育課指導室		係名	指導係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				平成	年度	~	平成	年度
	施策項目	2. 学校教育の充実				根拠法令等				
事業概要	Q-U調査は、「学級満足度」や「学校生活意欲」の視点から関連的に編成されており、調査結果を分析し、表やグラフで示されることにより、一目で児童生徒の本音の部分の考えや心情、学級集団への適応度、学級全体の状況等が把握することができる調査である。 Q-U調査を年2回(6月と11月実施予定)することにより、1回目の結果を踏まえ、児童・生徒理解や学級集団づくりの充実を図ることができる。					事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	調査結果分析し、当該年度の学級経営、児童・生徒の指導に反映させる。					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
留意事項	Q-U調査を活用するに当たって、調査に対する教職員理解が必要となる。					<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	児童生徒の悩みや不安を早期に発見し、適切な対応が可能となる。					<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成30年度	平成31年度		平成32年度		最終目標				
	100%	100%		100%						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと					市内小4~中3の児童生徒に対して、年2回のQ-U調査を実施する。				
年度の事業内訳	平成30年度	平成31年度	平成32年度	全体事業の位置づけ						
	調査を実施し、分析結果を学級経営に反映させる。	調査を実施し、分析結果を学級経営に反映させる。	調査を実施し、分析結果を学級経営に反映させる。	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	平成30年度	平成31年度		平成32年度		全体事業費				
	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	2,356	2,356	2,387	0					
合計	2,356	2,356	2,387	0						
予算費目	会計	一般		会計	費目名	教育		費		
補助金		⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名 蒸気発生装置修繕事業				新規・既存の別	既存				
課名	防災食育センター		係名	給食管理係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	31	年度	～	平成	年度
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等					
事業概要	防災食育センターにおける加熱調理及び食器洗浄機等に使用するための蒸気を発生させる「蒸気発生装置」14機のうち、2機が故障により作動していない状況となっております。そのため、蒸気を大量に使う調理等が発生した場合には、蒸気が不足しかねない状況となっております。また、蒸気を発生させるための「純水」をつくるためのフィルターが消耗しているため、蒸気発生装置の修繕を行なうものです。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	蒸気発生装置の修繕（フィルターについては3年に1回の交換：次期2022年度）				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）					
留意事項										
期待する効果	学校給食の安定的かつ確実に提供することができる									
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	平成30年度		平成31年度		平成32年度		最終目標			
	100.00		100.00		100.00					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		%（各年度中に改修工事を完了させる）							
年度の事業内訳	平成30年度		平成31年度		平成32年度		全体事業の位置づけ			
	○故障したヒーターの修繕		○故障したヒーターの修繕 1,374千円 ○純水フィルターの交換 5,686千円		○故障したヒーターの修繕		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画（事業費、単位：千円）										
		平成30年度		平成31年度		平成32年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	1,485		7,060		2,000		0		
	合計	1,485		7,060		2,000		0		
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	教育費		費		
補助金		⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	事業名				スチームコンベクションオープン修繕事業	新規・既存の別	新規			
課名	防災食育センター		係名	給食管理係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	31	年度	~	平成	年度
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等					
事業概要	防災食育センター内の過熱式調理器のうち「スチームコンベクションオープン(全6台)」については、自動軟水器で軟水をつくり、その軟水を利用して蒸気を発生させることで肉や魚等の食材にむらなく熱を通し、調理することができるものとなっています。しかしながら、運用開始から丸4年を経過し、自動軟水器のフィルターが消耗し軟水を正常につくることができなくなっているため、ろ材を交換するものです。				事業の性質 (複数選択可)					
達成のめやす	全ての自動軟水器のろ材交換 (ろ材については3年に1回の交換:次期2022年度)				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他 ( )					
留意事項										
期待する効果	学校給食の安定的かつ確実に提供することができる									
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成30年度	平成31年度	平成32年度	最終目標						
		100.00								
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		% (平成31年度中に6台全てのろ材を交換する)							
年度の事業内訳	平成30年度	平成31年度	平成32年度	全体事業の位置づけ						
		○自動軟水器のろ材交換		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
	平成30年度	平成31年度	平成32年度	全体事業費						
財源内訳	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	227	0	0					
	合計	0	227	0	0					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	教育費	費				
補助金		⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	事業名 給食配送用コンテナ修繕事業				新規・既存の別	既存				
課名	防災食育センター		係名	給食管理係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成 30 年度	～	平成 31 年度			
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等					
事業概要	防災食育センターから、各小中学校の配膳室に学校給食を配送するための給食配送用コンテナの底部に設置しているキャスターが故障、または動きにくくなっているものが35台あります。 このキャスターが動かなくなってしまった場合に、総重量500kgのコンテナが倒れてしまう危険性が高く、学校給食業務従事者の安全が確保できないため、計画的に給食配送用コンテナの修繕を行なうものです。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	35台全てのキャスターを修繕				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）					
留意事項										
期待する効果	学校給食業務従事者（調理員・配送員・給食配膳員等）の安全確保				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	平成30年度	平成31年度	平成32年度	最終目標						
	50.00	50.00		100.00						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと				%（平成30年度及び平成31年度にかけて全35台を修繕する。）					
年度の事業内訳	平成30年度	平成31年度	平成32年度	全体事業の位置づけ						
	給食配送用コンテナの修繕	給食配送用コンテナの修繕		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画（事業費、単位：千円）										
	平成30年度	平成31年度	平成32年度	全体事業費						
財源内訳	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	800	800	0	1,600					
	合計	800	800	0	1,600					
予算費目	会計	一般会計		会計	費目名	教育		費		
補助金	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	事業名 食缶用パッキン交換事業				新規・既存の別	新規			
課名	防災食育センター	係名	給食管理係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成 31 年度	～ 平成 年度			
	施策項目	2. 学校教育の充実			根拠法令等				
事業概要	防災食育センターから、市内各小・中学校に学校給食を配送する際に使用する食缶のうち、大食缶用のフタに設置しているパッキンが劣化しており、汁物等の「漏れ」が生じています。 そのため、配膳室における学校給食補助員（配膳員）の作業時及び生徒児童が教室に運ぶ際に床が濡れてしまい大変危険な状態となるため、大食缶用のパッキンを交換するものです。				事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	全ての大食缶用パッキンの交換				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）				
留意事項									
期待する効果	学校給食の安定的かつ確実に提供することができる								
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	平成30年度	平成31年度	平成32年度	最終目標					
		100.00							
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		%（平成31年度中に全てのパッキンを交換する）						
年度の事業内訳	平成30年度	平成31年度	平成32年度	全体事業の位置づけ					
		○大食缶用パッキンの交換							
（この欄には事業全体の内容を記載のこと）									
事業計画（事業費、単位：千円）									
	平成30年度	平成31年度	平成32年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	0	1,059	0	0				
	合計	0	1,059	0	0				
予算費目	会計	一般	会計	費目名	教育費	費			
補助金		⇒ 名称		対象事業費	0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円
地方債		⇒ 名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	事業名 中央公民館駐車場拡幅整備工事				新規・既存の別	新規					
課名	生涯学習課		係名	生涯学習係							
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	31	年度	～	平成	31	年度
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等						
事業概要	中央公民館における駐車場拡幅整備工事。 中央公民館は駐車場を整備しているが、講演会等多数の参加者がいるイベントが開催される時等、駐車場が不足する状況が見受けられるので、駐車場を拡幅整備することで利用者の利便性を図る。				事業の性質（複数選択可）						
達成のめやす	駐車場の拡幅整備を行う。				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）						
留意事項											
期待する効果	利用者の安心・快適な利用促進を図る。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）						
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	平成30年度		平成31年度		平成32年度		最終目標				
			100.00				100.00				
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと				工事の進捗率					
年度の事業内訳	平成30年度		平成31年度		平成32年度		全体事業の位置づけ				
			中央公民館駐車場拡幅整備工事				(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画（事業費、単位：千円）											
		平成30年度		平成31年度		平成32年度		全体事業費			
財源内訳	国	0		0		0		0			
	県	0		0		0		0			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	0		2,036		0		0			
	合計	0		2,036		0		0			
予算費目	会計	一般		会計	費目名	教育		費			
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	事業名 図書館等複合施設整備事業(旧ミラモーレ跡地活用事業)				新規・既存の別	新規				
課名	生涯学習課	係名	生涯学習係							
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成 31 年度	～ 平成 46 年度				
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等					
事業概要	平成24年度に購入した旧ミラモーレ跡地の活用について基本構想をとりまとめ、教育・文化施設の整備を推進する事業 平成26年度 基本構想策定及び民間活力導入可能性調査 平成27年度 測量、地質調査、アドバイザー業務、不動産鑑定、補償費算定 平成28年度～29年度 用地買収、物件補償 平成29年度～31年度 PFI(施設設計、建築工事) 平成32年1月～3月 開館準備 32年度新図書館等複合施設維持管理・運営				事業の性質(複数選択可)					
					●	1 継続性のある事業				
達成のめやす	子どもから大人・高齢者が集い、学び文化・情報の発信拠点施設として、利用を促進する。また、まち中の人の往来を促進し、地域活性化に努める				●	2 緊急性の高い事業				
					●	3 人口増加に寄与する事業				
留意事項	PFI事業のモニタリング				●	4 住民サービス向上事業				
						5 防災関連事業				
期待する効果	まちなかへの人の往来、及び子どもから大人・高齢者の交流拠点および生涯学習・文化活動の中心的役割を果たす効果が期待される				●	6 総合戦略対象事業				
						7 その他( )				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成30年度	平成31年度	平成32年度	最終目標						
		100.00	100.00	100.00						
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	平成30年度	平成31年度	平成32年度	全体事業の位置づけ						
		建設後、開館準備	維持管理・運営	平成32年1月～3月 開館準備 平成32年度～平成47年度まで維持管理・運営 開館準備329,234,760,000円(税込み) 維持管理・運営業務(32年度～46年度) 2,246,572,800円(税込み) (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	平成30年度	平成31年度	平成32年度	全体事業費						
	国	0	45,649	0						
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	41,000	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	242,586	165,612	408,198					
	合計	0	329,235	165,612	408,198					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	教育	費				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	45,649千円
地方債	あり	⇒	名称	複合施設整備事業債	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	41,000千円

事業番号	02765	事業名	学習等供用施設改修工事				新規・既存の別	既存				
課名	生涯学習課		係名	生涯学習係								
総合計画	基本目標	ひとを育むまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト				平成	20	年度	~	平成	33	年度
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進				根拠法令等						
事業概要	【30年度】稲童第5(改修工事) 【31年度】稲童第4(改修工事)、畠田西(実施設計) 【32年度】畠田西(改修工事)、草場(実施設計) 【33年度】草場(改修工事)、平島(実施設計) 【33年度】平島(改修工事)				事業の性質(複数選択可)							
					<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他( )							
達成のめやす	老朽化した学供施設の大規模改修を実施する。				●							
留意事項												
期待する効果	利用者の安心・快適な利用促進を図る。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ) 5							
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成30年度		平成31年度		平成32年度		最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと											
年度の事業内訳	平成30年度		平成31年度		平成32年度		全体事業の位置づけ					
	稲童第5改修工事 27,393,000円 事務費 140,000円 稲童第4改修工事 23,169,000円 事務費 140,000円		畠田西実施設計 1,649,000円		畠田西改修工事 22,702,000円 草場実施設計 1,556,000円 事務費 140,000円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)												
		平成30年度		平成31年度		平成32年度		全体事業費				
財源内訳	国	44,000		1,400		24,298		0				
	県	0		0		0		0				
	地方債	0		0		0		0				
	負担金	0		0		0		0				
	その他	0		0		0		0				
	一般財源	6,842		249		100		0				
	合計	50,842		1,649		24,398		0				
予算費目	会計	一般		会計	費目名	教育		費				
補助金	あり	⇒	名称	再編関連訓練移転等交付金	対象事業費	1,400 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	1,400 千円		
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円		

事業番号	事業名				テニスコート照明工事	新規・既存の別	既存			
課名	生涯学習課		係名	体育係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成 31 年度	～	平成 31 年度			
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等					
事業概要	経年劣化により著しく照度低下などが見られるのでテニスコートの照明施設改修を行うものです。(LED化) (1～4番コート)				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす					<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）					
留意事項					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
期待する効果	市民に快適に利用していただき利用度向上が見込める				7					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成30年度	平成31年度	平成32年度	最終目標						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	平成30年度	平成31年度	平成32年度	全体事業の位置づけ						
	5～8番コート(中央部のみ) 2灯×2基 4灯×3基	1～4番コート(全面) 2灯×14基 4灯×3基		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
		平成30年度	平成31年度	平成32年度	全体事業費					
財源内訳	国	7,854	19,000	0	26,854					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	2,000	2,217	0	4,217					
	合計	9,854	21,217	0	31,071					
予算費目	会計	会計	費目名	費						
補助金	あり	⇒	名称	特定防衛施設周辺整備調整交付金	対象事業費	21,217 千円	補助率(%)	89.6%	補助予定額	19,000 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	事業名 市民体育館建築物定期検査委託				新規・既存の別	新規			
課名	生涯学習課	係名	体育係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成 31 年度	～ 平成 年度			
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等				
事業概要	市民体育館の建築物定期検査業務(毎年・3年毎・10年毎法点検) (建築基準法第12条)				事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	定期検査の完了				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input checked="" type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）				
留意事項									
期待する効果					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成30年度	平成31年度	平成32年度	最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		1.00						
年度の事業内訳	平成30年度	平成31年度	平成32年度	全体事業の位置づけ					
		建築設備調査(毎年)(非常灯・空気の喚起等) 消防設備検査(毎年)(防火扉・避難経路) 特殊建築物調査(3年)(外壁タイル目視) 外壁全面打診調査(10年)(直接打診・赤外線カメラ等)	建築設備調査(毎年)(非常灯・空気の喚起等) 消防設備検査(毎年)(防火扉・避難経路)	外壁全面打診検査等  (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
		平成30年度	平成31年度	平成32年度	全体事業費				
財源内訳	国	0	0						
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	0	1,206	307					
	合計	0	1,206	307					
予算費目	会計	会計	費目名	費					
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	補助率(%)	補助予定額	千円	
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3157	事業名	ゆくはしシーサイドハーフマラソン			新規・既存の別	既存			
課名	スポーツ振興課		係名	スポーツイベント係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	27	年度	~	平成	年度
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等					
事業概要	本大会は、日本陸上競技連盟公認大会であり、行橋の観光資源である海岸線の景観を活かし、長寿大橋を渡るなど特色あるコースとなっている。また、会場本部やコース上のエイドステーションにおいてカキ汁や黒糖饅頭など地元特産品の提供を含め、地元企業や住民ボランティアとの協力を得て行うことにより、市全体で行橋の魅力を市内外に発信し一層のイメージアップを図る。				事業の性質 (複数選択可)					
達成のめやす	全国各地からのランナー参加・満足度の向上				1 継続性のある事業					
					2 緊急性の高い事業					
留意事項					● 3 人口増加に寄与する事業					
					4 住民サービス向上事業					
期待する効果	全国各地から参加するランナーによる行橋市のPR				5 防災関連事業					
					● 6 総合戦略対象事業					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成30年度		平成31年度		平成32年度		最終目標			
							ビーチスポーツの活性化			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	平成30年度		平成31年度		平成32年度		全体事業の位置づけ			
	マラソン大会補助金		マラソン大会補助金		マラソン大会補助金		ゆくはしシーサイドハーフマラソン実施開催			
(この欄には事業全体の内容を記載のこと)										
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	平成30年度		平成31年度		平成32年度		全体事業費			
	国	0	0	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0	0	0			
	その他	1,947	2,299	2,400	6,646					
	一般財源	2,853	2,530	2,430	7,813					
	合計	4,800	4,829	4,830	14,459					
予算費目	会 計	会 計		費目名	費					
補助金	あり	⇒	名称	日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金	対象事業費	4,829 千円	補助率(%)	47.6%	補助予定額	2,299 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3157	事業名	ゆくはしビーチバレーボールフェスティバル			新規・既存の別	既存			
課名	スポーツ振興課		係名	スポーツイベント係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	27	年度	～	平成	年度
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等					
事業概要	行橋市における海岸地域の観光資源を活用し、長井浜において全国大会に繋がる高校生福岡県予選大会を実施することで、若い世代による行橋の魅力発信を行ってもらおう。また、プロによるジャパンビーチバレーボールツアーや長井浜カップを同時開催することにより、ビーチスポーツの普及及び観光拠点の形成を図る。					事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	ビーチスポーツの普及					1 継続性のある事業				
						2 緊急性の高い事業				
留意事項						● 3 人口増加に寄与する事業				
						4 住民サービス向上事業				
期待する効果	ビーチスポーツの普及に伴う観光資源の拡充及び行橋の魅力発信に伴う観光客流入促進					5 防災関連事業				
						● 6 総合戦略対象事業				
					7 その他（ ）					
					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	平成30年度		平成31年度		平成32年度		最終目標			
							ビーチスポーツの活性化			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	平成30年度		平成31年度		平成32年度		全体事業の位置づけ			
	ビーチバレーボール大会補助金		ビーチバレーボール大会補助金		ビーチバレーボール大会補助金		ゆくはしビーチバレーボールフェスティバル実施開催  (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画（事業費、単位：千円）										
		平成30年度		平成31年度		平成32年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	1,384		1,384		1,420		4,188		
	一般財源	5,456		4,734		5,450		15,640		
	合計	6,840		6,118		6,870		19,828		
予算費目	会計	一般		会計	費目名	教育		費		
補助金	あり	⇒	名称	日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金	対象事業費	6,118 千円	補助率(%)	20.7%	補助予定額	1,384 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3356	事業名	ゆくはしオープンウォータースイミングレース			新規・既存の別	既存			
課名	スポーツ振興課		係名	スポーツイベント係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	27	年度	～	平成	年度
	施策項目	4. 生涯学習・生涯スポーツの推進			根拠法令等					
事業概要	現在国際水泳連盟公認の種目で、オリンピックでは2008年より、国体においては2016年より正式競技として実施されているオープンウォータースイミング大会を行橋の海岸資源を活用した特設コースで行い、海岸線振興事業の普及と併せ、市内外へ行橋の魅力のPRを図る。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	ビーチスポーツの普及				<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input checked="" type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他( )					
	留意事項									
期待する効果	ビーチスポーツの普及に伴う観光資源の拡充及び行橋市の魅力発信に伴う観光客流入促進				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成30年度		平成31年度		平成32年度		最終目標			
							ビーチスポーツの活性化			
年度の事業内訳	平成30年度		平成31年度		平成32年度		全体事業の位置づけ			
	日本国際オープンウォータースイミング協会開催地負担金		日本国際オープンウォータースイミング協会開催地負担金		日本国際オープンウォータースイミング協会開催地負担金		ゆくはしオープンウォータースイミングレース実施開催  (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	平成30年度		平成31年度		平成32年度		全体事業費			
	国	0	0	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	1,200	1,198	1,198	1,198	1,198	3,596			
	合計	1,200	1,198	1,198	1,198	1,198	3,596			
予算費目	会 計	会 計		費目名	費					
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	3555	事業名	柏木勘八郎邸跡石碑設置事業			新規・既存の別	新規				
課名	文化課		係名	文化財保護係							
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	31	年度	～	平成	31	年度
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承			根拠法令等						
事業概要	柏木勘八郎の旧邸があった新図書館建設用地に、柏木勘八郎の業績と土地の来歴を記した石碑を設置する。					事業の性質（複数選択可）					
						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
						<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
						<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
						<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業				
						<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業				
						<input type="radio"/>	7 その他（ ）				
達成のめやす	石碑の設置										
留意事項											
期待する効果	対象となる情報をわかりやすく提供することで、市民および観光客等の見学利便性を高め、地域への誇り、愛着を醸成する。					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	平成30年度	平成31年度	平成32年度	最終目標							
	0.00	100.00	0.00	100.00							
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	平成30年度	平成31年度	平成32年度	全体事業の位置づけ							
		石碑設置工事 950,400円		柏木勘八郎について、周知と見学者の利便性向上のため、説明の石碑を設置する。  (この欄には事業全体の内容を記載のこと)							
事業計画（事業費、単位：千円）											
	平成30年度	平成31年度	平成32年度	全体事業費							
財源内訳	国	0	0	0	0						
	県	0	0	0	0						
	地方債	0	0	0	0						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0						
	一般財源	0	951	0	951						
	合計	0	951	0	951						
予算費目	会計	一般		会計	費目名	教育		費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円		
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	3027	事業名	ゆくはしビエンナーレ			新規・既存の別	既存			
課名	文化課		係名	文化振興係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	26	年度	～	平成	年度
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承			根拠法令等					
事業概要	国内外を対象に彫刻作品の公募展を開催して文化振興を図るとともに、市のPRを通じて交流人口の増加に取り組む。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	彫刻作品を広く公募し、優れた美術品を集める。また、審査の過程で市民との協働による関連イベントを開催するなどして多くの参加を呼びかける。				<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業				
					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業				
留意事項	1年目を周知・募集期間、2年目を公募展の開催とし、2年をひとつのサイクルとする。				<input checked="" type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業				
					<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業				
期待する効果	優れた作品が集まることで、市民が芸術に親しむ。公募活動を通じて市の特徴や魅力を広く発信する。				<input type="radio"/>	5 防災関連事業				
					<input checked="" type="radio"/>	6 総合戦略対象事業				
					<input type="radio"/>	7 その他（ ）				
					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	平成30年度	平成31年度	平成32年度	最終目標						
	13,000	13,300	13,600	13,800						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと			(人)イベント参加者数						
年度の事業内訳	平成30年度	平成31年度	平成32年度	全体事業の位置づけ						
	検討委員会報酬 40千円 旅費 96千円 ゆくはしビエンナーレ2019補助金 21,675千円	検討委員会報酬 40千円 旅費 145千円 ゆくはしビエンナーレ2021補助金 9,890千円	検討委員会報酬 40千円 旅費 189千円 ゆくはしビエンナーレ2021補助金 21,675千円	公募を通じて優れた彫刻作品を市内に展示し、芸術文化による地域の活性化を促進する。  (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	平成30年度	平成31年度	平成32年度	全体事業費						
	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	21,873	0	0	21,873					
	一般財源	0	10,116	21,904	32,020					
	合計	21,873	10,116	21,904	53,893					
予算費目	会 計	会 計	費 目 名	費						
補助金	⇒	名称	対象事業費	0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円		
地方債	⇒	名称	対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円		

事業番号	2532	事業名	複合文化施設整備事業			新規・既存の別	既存			
課名	文化課		係名	文化振興係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	20	年度	～	平成	年度
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承			根拠法令等					
事業概要	平成2年に建設された複合文化施設コスメイト行橋の経年による老朽化に対し、建物及び設備の改修や交換を実施して利用者の安全性と利便性を図る。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	延床面積6,699㎡について、全体的に劣化・故障箇所の改修が終了する。				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）					
					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
留意事項					3					
期待する効果	市民が安心して施設を利用することができるようになるとともに、新しい設備を導入することで文化事業の充実につながり、コスメイト行橋の利用者数が増加する。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	平成30年度		平成31年度		平成32年度		最終目標			
							100.00			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと										
年度の事業内訳	平成30年度		平成31年度		平成32年度		全体事業の位置づけ			
	文化ホール舞台機構改修(第2期) 19,948千円		コスメイト行橋雨漏り改修工事 1,299千円		エレベーターリニューアル(来客用)14,548千円 エレベーターリニューアル(荷物用)10,584千円		複合文化施設コスメイト行橋の建物及び設備の改修工事を実施する。  (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		平成30年度		平成31年度		平成32年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	19,948		0		0		19,948		
	一般財源	0		1,299		25,132		26,431		
	合計	19,948		1,299		25,132		46,379		
予算費目	会計	会計		費目名		費				
補助金	⇒	名称			対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称			対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	3539	事業名	美術館特別展事業			新規・既存の別	新規			
課名	文化課		係名	文化振興係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	30	年度	～	平成	年度
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承			根拠法令等					
事業概要	平成29年度寄贈により市立美術館として運営を開始した行橋市増田美術館に於いて特別展を行い、市民に良質な芸術に触れる機会を提供する。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	花束	●		1 継続性のある事業						
		●		2 緊急性の高い事業						
		●		3 人口増加に寄与する事業						
		●		4 住民サービス向上事業						
		●		5 防災関連事業						
		●		6 総合戦略対象事業						
		●		7 その他（ ）						
期待する効果	芸術に親しむ機会を提供し、豊かな市民生活を送ることができる。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	平成30年度	平成31年度	平成32年度	最終目標						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	平成30年度	平成31年度	平成32年度	全体事業の位置づけ						
	特別展（川合玉堂展） 4,504千円	特別展（浮世絵展） 6,411千円	特別展（上村松園展） 6,000千円	優れた美術品を展示し、市民生活を豊かにする。  （この欄には事業全体の内容を記載のこと）						
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	平成30年度	平成31年度	平成32年度	全体事業費						
	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	2,482	4,095	0	6,577					
	一般財源	2,022	2,454	6,000	10,476					
	合計	4,504	6,549	6,000	17,053					
予算費目	会計	会計	費目名	費						
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円		
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円		

事業番号	3087	事業名	地域に開かれた音楽鑑賞事業			新規・既存の別	既存			
課名	文化課		係名	文化振興係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	27	年度	～	平成	年度
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承			根拠法令等					
事業概要	行橋にゆかりがあり、国内外で活動している音楽家の演奏を通じ、市民に身近な芸術鑑賞の機会を提供する。市からは、その開催に伴う補助金を支出する。					事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	年1回の合同演奏会と2回程度のミニコンサートを開催する。					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
						<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
						<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
						<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業			
						<input type="checkbox"/>	7 その他（ ）			
留意事項	3年間で1サイクルとし、検討作業を実施する。									
期待する効果	プロレベルで活動する音楽家の優れた演奏を提供することで、市民が芸術に親しむ。					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）				
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	平成30年度		平成31年度		平成32年度		最終目標			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	平成30年度		平成31年度		平成32年度		全体事業の位置づけ			
	地域に開かれた音楽鑑賞事業補助金 200千円		地域に開かれた音楽鑑賞事業補助金 200千円		地域に開かれた音楽鑑賞事業補助金 200千円		地域出身のプロ音楽家の演奏を通じて、音楽を身近に鑑賞できる機会を提供する。  (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画（事業費、単位：千円）										
		平成30年度		平成31年度		平成32年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		200		0		200		
	一般財源	200		0		200		400		
	合計	200		200		200		600		
予算費目	会計	会計		費目名	費					
補助金	⇒	名称	対象事業費		0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	⇒	名称	対象事業費		0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

事業番号	3520	事業名	図書館及び視聴覚センター跡地活用事業			新規・既存の別	新規				
課名	文化課		係名	文化振興係							
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）						
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	31	年度	～	平成	32	年度
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承			根拠法令等						
事業概要	平成32年より新図書館が開館することにより、コスメイト内の図書館及び視聴覚センター移転後の跡地活用として、1階部分は旧急患センター内の機能移転及び市民の利用できる貸館スペースを設ける。また、2階部分については、歴史資料館の拡充を行い、見学者の増加を図る。					事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	図書館及び視聴覚センター跡地について、全面改修が終了する。					<input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input checked="" type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他（ ）					
留意事項											
期待する効果	老朽化の進む旧休日夜間急患センターの機能移転することにより、安心して施設を利用することができるようになるとともに、歴史資料館については、展示スペースの拡充等により利用者数が増加する。					優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
						<b>3</b>					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	平成30年度		平成31年度		平成32年度		最終目標				
							100.00				
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと									
年度の事業内訳	平成30年度		平成31年度		平成32年度		全体事業の位置づけ				
			フロア実施設計 30,000千円		フロア改修工事 270,000千円 旧急患センター跡地駐車場整備 コスメイト駐車場現状復旧工事		コスメイト行橋内の図書館及び視聴覚センターの建物及び設備の改修工事を実施する。  (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画（事業費、単位：千円）											
		平成30年度		平成31年度		平成32年度		全体事業費			
財源内訳	国	0		11,000		0		11,000			
	県	0		0		0		0			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	0		2,824		0		2,824			
	合計	0		13,824		0		13,824			
予算費目	会計	会計			費目名	費					
補助金	あり	⇒	名称	調整交付金	対象事業費	11,000 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	11,000 千円	
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円	

事業番号	2542	事業名	御所ヶ谷史跡自然公園整備事業(第1期)			新規・既存の別	既存								
課名	文化課		係名	文化財保護係											
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)										
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	5	年度	～	平成	34	年度				
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承			根拠法令等										
事業概要	国指定史跡である御所ヶ谷神籠石とその周辺の自然を活かし、豊かな自然環境の中で歴史を体感できる公園を整備する。これに伴う用地購入、遊歩道・サイン等整備、史跡の修復等を行う。					事業の性質(複数選択可)									
達成のめやす	留意事項	平成23年度策定の「史跡御所ヶ谷神籠石整備基本設計」に基づき、遺跡保存のための修復工事及び見学に必要なガイダンス設備の設置が完了する。				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他( )									
						優先順位マトリックス(ハード事業のみ)									
						期待する効果									
						歴史教育、自然学習、市民との協働活動を行う場として活用できる。									
						数値目標(事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)									
						平成30年度		平成31年度		平成32年度		最終目標			
						89.59		92.85		96.79		100.00			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		単位: % 第1期整備が終了するまでの予定事業費を100%とする。													
年度の事業内訳	平成30年度		平成31年度		平成32年度		全体事業の位置づけ								
	発掘・測量調査	1,242千円	発掘・測量調査	3,500千円	発掘・測量調査	3,500千円	周辺の水と緑をあわせて、文化遺産として大切に未来に伝えると共に、自然環境とロマンあふれる遺跡を活かした、人々が集い、学び、憩う空間を創出し、行橋市の歴史と文化を象徴する「史跡自然公園」として整備する。								
	列石修理 及び		東石塁修理	12,000千円	中門～城内列石線等整備	15,000千円	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)								
	馬立場～西門間遊歩道整備	13,661千円	工事監理	1,200千円	工事監理	1,500千円									
	工事監理	1,060千円	実施設計	3,032千円	実施設計	4,000千円									
	整備指導委員会	90千円	整備指導委員会	268千円	整備指導委員会	268千円									
事業計画(事業費、単位:千円)															
		平成30年度		平成31年度		平成32年度		全体事業費							
財源内訳	国	8,000		6,300		12,134		26,434							
	県	525		1,080		525		2,130							
	地方債	0		0		0		0							
	負担金	0		0		0		0							
	その他	0		0		0		0							
	一般財源	7,528		1,683		11,609		20,820							
	合計	16,053		9,063		24,268		49,384							
予算費目	会計	会計			費目名	費									
補助金	あり	⇒	名称	史跡等保存整備補助金	対象事業費	国:9,000 県:9,000	千円	補助率(%)	国:70 県:12	補助予定額	7,380 千円				
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円		充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円				

事業番号	3446	事業名	福原長者原官衙遺跡保存活用事業			新規・既存の別	既存			
課名	文化課		係名	文化財保護係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）					
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成 30 年度	～	平成 38 年度			
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承			根拠法令等					
事業概要	国史跡となる福原長者原官衙遺跡を開発から保護するため、用地購入を行う。また市民や観光客が遺跡について学べるよう、史跡広場として整備し、遺構表示や説明板の設置、AR・VR技術などを利用する。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	福原長者原官衙遺跡保存管理計画を策定し、史跡見学に効果的なガイダンス設備を設置する。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他（ ）					
留意事項										
期待する効果	市民が行橋という土地に誇りや愛着をもてるようになるほか、地域の広場として人が集まる場としても活用できる。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	平成30年度	平成31年度	平成32年度	最終目標						
	1.83	19.51	30.29	100.00						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと				単位：％ 1期整備が終了するまでの予定事業費を100%とする。					
年度の事業内訳	平成30年度	平成31年度	平成32年度	全体事業の位置づけ						
	保存活用計画策定 4,000千円	用地購入（Ⅰ期） 14,836千円	用地購入（Ⅱ期） 23,616千円	史跡用地を購入する。保存活用計画を策定し、それに基づいてガイダンス設備を整備する。必要に応じて発掘調査を行う。  (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画（事業費、単位：千円）										
財源内訳	平成30年度	平成31年度	平成32年度	全体事業費						
	国	1,900	12,308	7,677	21,885					
	県	300	0	1,000	1,300					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	1,800	3,234	14,939	19,973					
	合計	4,000	15,542	23,616	43,158					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	教育	費				
補助金	あり	⇒	名称	史跡等購入費国庫補助	対象事業費	15,385 千円	補助率(%)	80.0%	補助予定額	12,308 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	3073	事業名	稲童古墳群出土品整理事業			新規・既存の別	既存				
課名	文化課		係名	文化財保護係							
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成	27	年度	～	平成	32	年度
	施策項目	5. 地域文化の振興と文化財の保護・継承			根拠法令等						
事業概要	国重要文化財「福岡県稲童古墳群出土品」の保存処理、修復、展示台作成などの整理やシンポジウム、展示会を行い、市民をはじめとした地域住民に広く公開・活用を図る。				事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす	保存処理等の整理作業が完了し、展示を通じて広く公開が開始される。				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他( )						
					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)						
留意事項											
期待する効果	「福岡県稲童古墳群出土品」を広く公開することにより、市民の文化財保護の意識が高まるとともに、生涯学習や観光振興に活用されることが期待される。										
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	平成30年度		平成31年度		平成32年度		最終目標				
	69.03		90.39		100.00		100.00				
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと				単位: % 保存処理等の整理作業(I期)が完了するまでの予定事業費を100%とする。					
年度の事業内訳	平成30年度		平成31年度		平成32年度		全体事業の位置づけ				
	稲童15号墳甲冑の保管台作成 同 剣・鉈の保存修理、保管台作成 稲童21号墳金銅立飾のレプリカ作成 同 金銅立飾等の保管台作成 同 横矧板鋌留短甲の保存修理		稲童21号墳横矧板鋌留短甲の保管台帳作成 同 方格規矩鏡の保存修理 稲童8号墳甲冑の保存修理		稲童8号墳甲冑の保管台作成 稲童21号墳方格規矩鏡の保管台作成 同 勾玉の保管台・箱作成 同 管玉の保管台・箱作成		行橋市を代表する歴史資料の「福岡県稲童古墳群出土品」の保存修理、整理を行い、市民をはじめとする見学者への文化財の公開、活用を図る。  (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
		平成30年度		平成31年度		平成32年度		全体事業費			
財源内訳	国	3,000		2,500		1,125		6,625			
	県	0		300		0		300			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		2,000		0		2,000			
	一般財源	4,001		202		1,125		5,328			
	合計	7,001		5,002		2,250		14,253			
予算費目	会計	会計		費目名	費						
補助金	あり	⇒	名称	国宝重要文化財等保存整備費補助金	対象事業費	5,000 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	2,500 千円	
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円	

事業番号	事業名 第3次行橋市男女共同参画プラン後期策定事業				新規・既存の別	新規			
課名	総合政策課	係名	企画係						
総合計画	基本目標	ひとを育むまち			事業の開始・終了（期間を設定していない場合は空白）				
	基本施策	基本施策4 心とからだ育成プロジェクト			平成 31 年度	～ 平成 31 年度			
	施策項目	7. 人権・男女共同参画対策の充実			根拠法令等	男女共同参画社会基本法			
事業概要	第3次行橋市男女共同参画プランを平成26年度（平成27年3月）に策定、計画の期間は10年（平成27年度～平成36年度）であるが、社会情勢や国の施策等の変化を考慮し、中間年度（平成31年度）に見直しを行うこととなっている。平成27年8月に成立した「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に規定のある「女性活躍推進計画」の策定について、今回の見直しにあわせて第3次男女共同参画プランと一体として策定する。				事業の性質（複数選択可）				
達成のめやす	平成31年度中に、「第3次行橋市男女共同参画プラン（後期計画）」を策定、冊子・ダイジェスト版の作成。				<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
留意事項					<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	今回見直しを行う後期計画に基づき、行橋市の男女共同参画・女性活躍行政推進を図る。				<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
					<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
数値目標 （事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標）	平成30年度	平成31年度	平成32年度	最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		第3次男女共同参画プランの後期計画を策定し、目標設定の見直しを図り、今後の行橋市の男女共同参画推進の目標とする。						
年度の事業内訳	平成30年度	平成31年度	平成32年度	全体事業の位置づけ					
		・市民意識調査、事業者実態調査 ・プラン後期計画策定 （事業者委託によるプラン後期計画策定業務）		（この欄には事業全体の内容を記載のこと）					
事業計画（事業費、単位：千円）									
財源内訳	国	0	0	0	全体事業費				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	0	3,807	0	0				
	合計	0	3,807	0	0				
	予算費目	会計	一般会計	会計	費目名	2款1項15目	費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円